

F Mアップルウェーブ 第99回放送番組審議会

開催日時

平成28年8月27日(土) 12:00~13:00

開催場所

土手町コミュニティパーク地域交流室(弘前市土手町)

出席委員

委員長 石岡 徹、副委員長 工藤 茂起、委員 鳴海 清彦、太田 真理子、大西 晶子、檜山 史子

会社側出席者

専務取締役:一戸 勝美、取締役:倉田 昌直
放送部統括マネージャー:花田 由香子 チーフ:玉田雅規

議題

- (1)番組に対する意見要望
- (2)次回開催日について 10 月 15 日(土)

議事の概要

○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。

1) 課題番組 『Turn It Up』(月曜21:00~22:00)

- ① 小山内創祐さんの音楽をこの番組で初めて聴き、興味を持てた。パーソナリティの高取さんの話しぶりも聞きやすかった。チケット情報に関し、「厳しい状況なのでお早めに」「好評なのでお早めに」。売れて厳しいのか、売れ残っているのかがよくわからなかった。
- ② オープニングタイトルから本編のトークに入るまでが長い。トークは軽妙で聴きやすい。いろんな好みに対応した音楽番組があるのは良い。今回紹介したアルバムの楽曲が聴けて良かった。
- ③ 聞きやすい音楽番組。誰がいつでもどこで聴いても、どんな番組なのか、どんな話題をしているのかを理解できるような説明がほしい。アーティストと弘前との関係や、メインパーソナリティとアーティストとの関係など、その背景(物語)をしっかり紹介してほしい。
- ④ 特定の音楽ジャンルに詳しい人が、その分野を紹介する音楽番組があるのは良い。あるひとつの音楽ジャンルの特定ファンに向けた、固定リスナーがつくような番組であるため、番組タイトルからそのジャンルが伝わりづらいので工夫が必要では。
- ⑤ 各ジャンルを好む音楽ファンがいるのでこういった番組があるのは良い。しかし、音楽番組の審議は難しい。以前審議した番組であっても、改善してより良いものにしていくのが番組審議会。番組モニターではないので音楽番組の審議は避けるべきでは。
- ⑥ オープニングテーマ曲が耳障り。ロック音楽でももっと他にあるのでは。とても長く感じる。登場するアーティストがどんな人物なのかは紹介するべき。初めて聴いた人でもわかるような番組作りが必要。

【審議機関の答申または改善】

音楽番組は単調になりがち。番組構成を工夫するべき。

初めて聴いた人でも聴きやすい、わかりやすい番組作りをする。

【審議機関の答申または改善意見の公表】

- 1) 議事録を本社に配備し、社内各部署に配布
- 2) FMアップルウェーブのホームページに掲載